

# 令和4年度決算の概要(漁業信用保険勘定)

(単位:千円)

科目		令和3年度	令和4年度	増(▲)減額	
経常費用	保険事業	保険金	678,572	395,225	▲ 283,347
		保証保険事業助成金	123,390	121,778	▲ 1,612
		国庫納付金	99,366	123,455	24,089
		責任準備金繰入	-	11,237	11,237
		その他費用	31,379	24,628	▲ 6,752
	計	932,708	676,323	▲ 256,385	
	一般管理費	人件費	248,949	264,815	15,866
		事務諸費等	96,867	83,771	▲ 13,096
		減価償却費	23,339	19,934	▲ 3,405
		計	369,155	368,520	▲ 635
経常費用合計		1,301,863	1,044,843	▲ 257,020	
経常収益	保険事業	保険料収入	655,403	614,208	▲ 41,195
		回収金収入	567,702	456,895	▲ 110,807
		政府事業交付金収入	898,233	585,774	▲ 312,459
		支払備金戻入	16,302	90,864	74,562
		責任準備金戻入	79,504	-	▲ 79,504
		その他収入	15,549	4,491	▲ 11,059
	計	2,232,694	1,752,232	▲ 480,461	
	貸付金利息	498	320	▲ 178	
	財務収益等	175,923	137,026	▲ 38,896	
	経常収益合計		2,409,114	1,889,578	▲ 519,536
臨時損失(▲)	▲ 0	▲ 52	▲ 52		
当期純利益	1,107,251	844,683	▲ 262,568		
当期総利益	1,107,251	844,683	▲ 262,568		

令和4年度は、  
 ①経常費用について、保険金支払が減少したこと等により、対前年度比2億57百万円減の10億45百万円となった一方、  
 ②経常収益について、政府事業交付金収入が減少したこと等により、対前年度比5億20百万円減の18億90百万円となった結果、対前年度比2億63百万円減の8億45百万円の当期総利益を計上した。

(参考)貸借対照表

(単位:千円)

	令和3年度	令和4年度	増(▲)減額
資産	74,523,646	75,021,468	497,821
負債	13,187,909	12,830,247	▲ 357,662
責任準備金	181,597	192,835	11,237
純資産	61,335,738	62,191,221	855,483
資本金等	49,447,660	49,458,460	10,800
利益剰余金	11,888,077	12,732,761	844,683

(注)千円未満を四捨五入しているため、合計とは端数において合致しないものがある。

令和4事業年度

財 務 諸 表

(漁業信用保険勘定)

独立行政法人農林漁業信用基金

## 目 次

1	貸借対照表 .....	1
2	行政コスト計算書 .....	2
3	損益計算書 .....	3
4	純資産変動計算書 .....	4
5	キャッシュ・フロー計算書 .....	5
6	利益の処分に関する書類 .....	6
7	重要な会計方針 .....	7
8	重要な会計上の見積り .....	8
9	注記事項 .....	9
10	重要な債務負担行為 .....	13
11	重要な後発事象 .....	13
12	附属明細書 .....	14

独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額	
(資産の部)		
I 流動資産		
現金及び預金		28,053,412,278
有価証券		2,500,000,000
前払費用		4,553,332
未収収益		26,905,154
未収金		313,001,041
短期貸付金		7,858,206,000
その他の流動資産		428,892
流動資産合計		38,756,506,697
II 固定資産		
1 有形固定資産		
建物	16,462,800	
減価償却累計額	△ 6,408,144	10,054,656
工具器具備品	59,231,776	
減価償却累計額	△ 43,789,445	15,442,331
有形固定資産合計		25,496,987
2 無形固定資産		
ソフトウェア		10,169,129
電話加入権		13,000
無形固定資産合計		10,182,129
3 投資その他の資産		
投資有価証券		26,000,000,000
長期貸付金		10,181,724,000
敷金・保証金		39,476,651
その他の資産		8,081,361
投資その他の資産合計		36,229,282,012
固定資産合計		36,264,961,128
資産合計		75,021,467,825
(負債の部)		
I 流動負債		
預り交付金(注)		4,990,144
未払金		129,160,408
預り金		8,083
未払費用		7,789,271
引当金		
賞与引当金		17,819,130
政府事業交付金(注)		12,386,522,418
支払備金		4,478,816
流動負債合計		12,550,768,270
II 固定負債		
引当金		
退職給付引当金		79,125,380
資産除去債務		7,518,242
責任準備金		192,834,969
固定負債合計		279,478,591
負債合計		12,830,246,861
(純資産の部)		
I 資本金		
政府出資金		46,675,226,579
民間出資金		2,431,033,851
資本金合計		49,106,260,430
II 資本剰余金		
特別出えん金(注)		352,200,000
資本剰余金合計		352,200,000
III 利益剰余金		
前中期目標期間繰越積立金(注)		6,277,679,030
積立金(注)		5,610,398,191
当期未処分利益		844,683,313
(うち当期総利益)		(844,683,313)
利益剰余金合計		12,732,760,534
純資産合計		62,191,220,964
負債純資産合計		75,021,467,825

(注) これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目であります。

独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定  
行政コスト計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	金	額
I 損益計算書上の費用		
保険事業費		
保険金	395,225,130	
保険料払戻金	24,627,562	
保証保険事業助成金	121,778,000	
国庫納付金	123,455,029	
責任準備金繰入	11,237,487	
保険事業費合計		676,323,208
一般管理費		
役員報酬	31,685,881	
職員給与	164,703,852	
法定福利費	32,480,915	
業務管理費	12,123,097	
事務諸費	71,648,093	
賞与引当金繰入	17,819,130	
退職給付引当金繰入	18,125,062	
減価償却費	19,933,510	
一般管理費合計		368,519,540
臨時損失		
固定資産除却損	52,000	
臨時損失合計		52,000
損益計算書上の費用合計		1,044,894,748
II 行政コスト		1,044,894,748

独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定  
損益計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額	
経常費用		
事業費		
保険事業費		
保険金	395,225,130	
保険料払戻金	24,627,562	
保証保険事業助成金	121,778,000	
国庫納付金	123,455,029	
責任準備金繰入	11,237,487	
事業費合計		676,323,208
一般管理費		
役員報酬	31,685,881	
職員給与	164,703,852	
法定福利費	32,480,915	
業務管理費	12,123,097	
事務諸費	71,648,093	
賞与引当金繰入	17,819,130	
退職給付引当金繰入	18,125,062	
減価償却費	19,933,510	
一般管理費合計		368,519,540
経常費用合計		1,044,842,748
経常収益		
事業収入		
保険事業収入		
保険料収入	614,208,185	
回収金収入	456,894,672	
助成金見合納付金収入(注)	4,490,584	
支払備金戻入	90,864,466	
政府事業交付金収入(注)	585,774,446	
貸付事業収入		
貸付金利息		319,513
事業収入合計		1,752,551,866
財務収益		
受取利息	384,849	
有価証券利息	136,641,279	
財務収益合計		137,026,128
雑益		67
経常収益合計		1,889,578,061
経常利益		844,735,313
臨時損失		
固定資産除却損		52,000
臨時損失合計		52,000
当期純利益		844,683,313
当期総利益		844,683,313

(注) これらは、独立行政法人固有の会計処理に伴う勘定科目であります。

独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定  
純資産変動計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：円)

	Ⅰ 資本金			Ⅱ 資本剰余金		Ⅲ 利益剰余金				純資産 合計	
	政府 出資金	民間 出資金	資本金 合計	特別 出えん金	資本剰余金 合計	前中期目標期間 繰越積立金	積立金	当期末処分利益	うち当期総利益		利益剰余金 合計
当期首残高	46,675,226,579	2,431,033,851	49,106,260,430	341,400,000	341,400,000	6,277,679,030	4,503,146,954	1,107,251,237	—	11,888,077,221	61,335,737,651
当期変動額											
Ⅱ 資本剰余金の当期変動額											
出えん金の受入れ				10,800,000	10,800,000						10,800,000
Ⅲ 利益剰余金の当期変動額											
(1) 利益の処分											
利益処分による積立て							1,107,251,237	△ 1,107,251,237		—	—
(2) その他											
当期純利益								844,683,313	844,683,313	844,683,313	844,683,313
当期変動額合計	—	—	—	10,800,000	10,800,000	—	1,107,251,237	△ 262,567,924	844,683,313	844,683,313	855,483,313
当期末残高	46,675,226,579	2,431,033,851	49,106,260,430	352,200,000	352,200,000	6,277,679,030	5,610,398,191	844,683,313	844,683,313	12,732,760,534	62,191,220,964

独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定  
キャッシュ・フロー計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	金 額
I 業務活動によるキャッシュ・フロー	
保険料収入	624,949,300
回収金収入	442,360,429
助成金見合納付金収入	9,480,728
貸付金利息収入	319,826
貸付金の回収による収入	10,301,724,000
その他の業務収入	415,491
保険金の支払いによる支出	△ 395,225,130
貸付けによる支出	△ 10,301,724,000
人件費支出	△ 227,785,500
その他の業務支出	△ 266,142,356
政府事業交付金収入	225,649,426
政府事業交付金の精算による返還金の支出	△ 99,366,281
小計	314,655,933
利息の受取額	138,346,888
業務活動によるキャッシュ・フロー	453,002,821
II 投資活動によるキャッシュ・フロー	
定期預金の預入れによる支出	△ 4,200,000,000
定期預金の払戻しによる収入	10,400,000,000
有価証券の取得による支出	△ 12,400,000,000
有価証券の償還による収入	17,800,000,000
有形固定資産の取得による支出	△ 212,790
無形固定資産の取得による支出	△ 904,761
投資その他の資産の取得による支出	△ 8,081,361
投資活動によるキャッシュ・フロー	11,590,801,088
III 財務活動によるキャッシュ・フロー	
特別出えん金の受入れによる収入	10,800,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	10,800,000
IV 資金増加額	12,054,603,909
V 資金期首残高	15,998,808,369
VI 資金期末残高	28,053,412,278



独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定  
利益の処分に関する書類

(単位：円)

科 目	金 額	
I 当期未処分利益 当期総利益		844,683,313
	844,683,313	
II 積立金振替額 前中期目標期間繰越積立金		6,277,679,030
	6,277,679,030	
III 利益処分量 積立金		7,122,362,343
	7,122,362,343	

## 重要な会計方針

「独立行政法人会計基準」及び「独立行政法人会計基準注解」（令和3年9月21日改訂）並びに「『独立行政法人会計基準』及び『独立行政法人会計基準注解』に関するQ&A」（令和4年3月最終改訂）（以下「独立行政法人会計基準等」という。）を適用して、財務諸表等を作成しております。

なお、独立行政法人会計基準等のうち、収益認識に係る改訂内容は令和5事業年度から適用します。

### 1. 減価償却の会計処理方法

#### (1) 有形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な資産の耐用年数は以下のとおりであります。

建 物 5年～6年

工具器具備品 5年～15年

#### (2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、法人内利用のソフトウェアについては、法人内における利用可能期間（5年）に基づいております。

### 2. 引当金の計上基準

#### (1) 賞与引当金

役職員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき当期に負担すべき額を計上しております。

#### (2) 退職給付引当金

役職員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

なお、当基金は職員数300人未満につき、退職給付債務については、自己都合退職による期末要支給額によっております。

### 3. 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的債券

償却原価法（定額法）

### 4. 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっております。

## 5. その他の重要な事項

### (1) 支払備金

翌事業年度の保険金支払い等に備えるため、独立行政法人農林漁業信用基金の農業信用保険業務、林業信用保証業務及び漁業信用保険業務に係る財務及び会計に関する省令第 14 条の規定により、期末における保険金支払い等をする義務があると認められる金額を計上しております。

### (2) 責任準備金

翌事業年度以降の保険金支払いに充てるなど保険契約上の責任遂行に備えるため、独立行政法人農林漁業信用基金の農業信用保険業務、林業信用保証業務及び漁業信用保険業務に係る会計規程第 27 条の規定により、毎事業年度末において、計算した金額を計上しております。

(責任準備金の計算方法)

#### ○ 純保険料法

責任準備金として積み立てるべき金額は、将来の保険金に対し、将来の保険料が不足する金額であることから、純保険料法とする。

※ 純保険料法とは、将来の保険金見込額から将来の保険料見込額を差し引いて計算する方法。

## 重要な会計上の見積り

### ○ 責任準備金

#### (1) 当事業年度の財務諸表に計上した金額

責任準備金 192,834,969 円

#### (2) 会計上の見積りの内容について国民その他の利害関係者の理解に資するその他の情報

##### ① 当事業年度財務諸表に計上した金額の算定方法

責任準備金の算定方法は、「重要な会計方針」の「5. その他の重要な事項 (2) 責任準備金」に記載のとおりです。

##### ② 当事業年度財務諸表に計上した金額の算出に用いた主要な仮定

過去の保険金の支払実績、過去の回収金の収入実績及び過去の保険料の収入実績等に基づいて見積り、計上しております。

##### ③ 翌事業年度の財務諸表に与える影響

責任準備金は、貸借対照表の負債に計上するとともに、前事業年度と当事業年度の差額を責任準備金繰入又は戻入として損益計算書に計上することから、今後、見積りに影響する主要な仮定の変化や見積り方法の変更が財務諸表に重要な影響を及ぼす可能性があります。

## 注記事項

### 1. キャッシュ・フロー計算書関係

#### (1) キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金及び要求払預金

#### (2) 資金の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

現金及び預金	……………	28,053,412,278 円
資金	……………	<u>28,053,412,278 円</u>

### 2. 行政コスト計算書関係

#### (1) 独立行政法人の業務運営に関して国民の負担に帰せられるコスト

行政コスト	1,044,894,748 円
自己収入等	△ 1,299,313,031 円
国庫納付額	△ 123,455,029 円
機会費用	156,145,710 円

独立行政法人の業務運営に関して

国民の負担に帰せられるコスト △ 221,727,602 円

#### (2) 機会費用の計上方法

##### ① 政府出資又は地方公共団体出資等から生ずる機会費用の計算に使用した利率

10年利付国債の令和5年3月末利回りを参考に0.320%で計算しております。

##### ② 国との人事交流による出向職員から生ずる機会費用の計算方法

当該職員が国に復帰後退職する際に支払われる退職金のうち、独立行政法人での勤務時間に対応する部分について、独立行政法人農林漁業信用基金役員退職手当規程及び独立行政法人農林漁業信用基金職員退職手当規程に定める退職給付支給基準等を参考に計算しております。

### 3. 退職給付に係る注記

#### (1) 採用している退職給付制度の概要

当基金は、役員及び職員の退職給付に充てるため、非積立型の退職一時金制度及び確定拠出制度を採用しております。

退職一時金制度では、役員については独立行政法人農林漁業信用基金役員退職手当規程、職員については独立行政法人農林漁業信用基金職員退職手当規程に基づき給付しております。また、退職給付引当金及び退職給付費用については簡便法により計算しております。

(2) 確定給付制度

① 簡便法を適用した制度の、退職給付引当金の期首残高と期末残高の調整表

期首における退職給付債務	71,198,334 円
退職給付費用	15,152,474 円
退職給付への支払額	△ 7,225,428 円
期末における退職給付債務	<u>79,125,380 円</u>

② 退職給付に関連する損益

簡便法で計算した退職給付費用 (※) 15,152,474 円

(※) 損益計算書の退職給付引当金繰入 (一般管理費) のうち確定給付制度に関するものの合計となっております。

(3) 確定拠出制度

漁業信用保険勘定の確定拠出制度への要拠出額 (※) 2,972,588 円

(※) 損益計算書の退職給付引当金繰入 (一般管理費) のうち確定拠出制度に関するものの合計となっております。

4. 金融商品関係

(1) 金融商品の状況に関する事項

① 金融商品に対する取組方針

漁業信用保険勘定は、漁業者の経営に必要な資金の融通を円滑にし、漁業の振興を図るため、保険の信用補完業務と貸付業務を実施しております。これらの業務を実施するため、政府及び政府以外の者から出資を受け入れております。

当勘定が保有する有価証券は、独立行政法人通則法第 47 条の規定等に基づき、譲渡性預金、公債及び安全性の高い社債で運用し、株式等は保有していません。

② 金融商品の内容及びそのリスク

当勘定が保有する金融資産は、主として貸付金や有価証券であります。

貸付金は、漁業信用基金協会に対する貸付金であることから、契約不履行によってもたらされる信用リスクは僅少であります。有価証券は、譲渡性預金及び債券であり、満期保有目的で保有しております。これらは、発行体の信用リスクや金利の変動リスクに晒されております。

③ 金融商品に係るリスク管理体制

ア 信用リスクの管理

当基金は、毎事業年度末日において保有する資産について、資産査定を実施しております。独立行政法人農林漁業信用基金資産査定実施要領に従い、担当部署において資産査定案を作成し、監理室においてこれを検証し、資産査定案及び検証結果を踏まえて、理事長が決定することとしております。

貸付金については、資産査定において貸付先の財務状況等により返済能力を判断しております。

有価証券の発行体の信用リスクに関しては、資産査定その他に、独立行政法人農林漁業信用基金余裕金運用管理要領（以下「余裕金運用管理要領」という。）に従い、格付けや時価の把握を定期的に行い、関係者に報告するとともに、定期的に余裕金運用委員会を開催し、審議・報告を行っております。

イ 市場リスクの管理

貸付金の利率については、主務大臣より認可された業務方法書等により定められた方法により利率を決定しております。

有価証券の運用利回りや含み損益の状況については、余裕金運用管理要領に従い、定期的に関係者に報告するとともに、著しい変動があった場合には余裕金運用委員会で対応措置を検討しております。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

期末日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。また、現金は注記を省略しており、預金及び短期貸付金は短期間で決済されるため時価が帳簿価額に近似することから、注記を省略しております。

(単位：百万円)

	貸借対照表 計上額 (*)	時価 (*)	差額 (*)
①有価証券及び投資有価証券 満期保有目的の債券	28,500	28,281	218
②長期貸付金 貸倒引当金	10,181 —	10,181	0

(\*) 単位未満を切り捨てて記載しております。

(3) 金融商品の時価のレベルごとの内訳等に関する事項

金融商品の時価を、時価の算定に使用したインプットの観察可能性及び重要性に応じて、以下の3つのレベルに分類しております。

レベル1の時価：同一の資産又は負債の活発な市場における（無調整の）相場価格により算定した時価

レベル2の時価：レベル1のインプット以外の直接又は間接的に観察可能なインプットを使用して算定した時価

レベル3の時価：重要な観察できないインプットを使用して算定した時価

時価の算定に重要な影響を与えるインプットを複数使用している場合には、それらのインプットがそれぞれ属するレベルのうち、時価の算定における優先順位が最も低いレベルに時価を分類しております。

時価をもって貸借対照表計上額としない金融資産

(単位：百万円)

区分	時価（*）			
	レベル 1	レベル 2	レベル 3	合計
有価証券及び投資有価証券 満期保有目的の債券 地方債等	—	28,281	—	28,281
長期貸付金	—	—	10,181	10,181

（\*）単位未満を切り捨てて記載しております。

（注）時価の算定に用いた評価技法及びインプットの説明

① 有価証券及び投資有価証券

これらの時価については、地方債、特別の法律により法人の発行する債券及び社債は取引金融機関から提示された価格によっており、レベル 2 の時価に分類しております。

② 長期貸付金

長期貸付金の時価については、元利金の合計額を同様の新規貸付けを行った場合に想定される利率で割引いて時価を算定しており、重要な観察できないインプットを使用していることからレベル 3 の時価に分類しております。

5. リース取引関係

オペレーティング・リース取引に係る未経過リース料は下記のとおりです。

貸借対照表日後 1 年以内のリース期間に係る未経過リース料	42,514,164 円
貸借対照表日後 1 年を超えるリース期間に係る未経過リース料	106,285,410 円

6. 資産除去債務

(1) 資産除去債務の概要

都市再開発法に基づくコープビルの建替工事が行われることとなり、当基金は令和 3 年 1 月にコープビルを退去し、新事務所への仮移転を行いました。これに伴い、新事務所の賃貸借契約を締結したことから、当該契約に基づく退去時における原状回復費用を見積り、資産除去債務を計上しております。

(2) 資産除去債務の金額の算定方法

使用見込期間を賃貸借期間である 6 年と見積り、割引率は使用見込期間に相当する 6 年ものの長期国債利率を採用しており、 $\Delta 0.099\%$ （入居開始時）を使用して資産除去債務の金額を計算しております。

(3) 当事業年度における資産除去債務の総額の増減	
期首残高	7,525,692 円
有形固定資産の取得に伴う増加額	—
時の経過による調整額 (△は減少)	△ 7,450 円
資産除去債務の履行による減少額	—
その他増減額 (△は減少)	—
期末残高	7,518,242 円

### 重要な債務負担行為

該当する事項はありません。

### 重要な後発事象

該当する事項はありません。



独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定  
 附属明細書

1. 固定資産の取得及び処分並びに減価償却費の明細

(単位：円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		差引当期末 残高	摘要	
						当期償却額			
有形固定 資産 (償却費損 益内)	建 物	16,462,800	—	—	16,462,800	6,408,144	2,848,064	10,054,656	
	工具器具備品	59,018,986	212,790	—	59,231,776	43,789,445	9,682,530	15,442,331	
	計	75,481,786	212,790	—	75,694,576	50,197,589	12,530,594	25,496,987	
有形固定 資産 (償却費損 益外)	該 当 な し	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	
非償却資産	該 当 な し	—	—	—	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	—	—	—	
有形固定 資産合計	建 物	16,462,800	—	—	16,462,800	6,408,144	2,848,064	10,054,656	
	工具器具備品	59,018,986	212,790	—	59,231,776	43,789,445	9,682,530	15,442,331	
	計	75,481,786	212,790	—	75,694,576	50,197,589	12,530,594	25,496,987	
無形固定 資産	ソフトウェア	249,878,600	904,761	—	250,783,361	240,614,232	7,402,916	10,169,129	
	電話加入権	65,000	—	52,000	13,000	—	—	13,000	
	計	249,943,600	904,761	52,000	250,796,361	240,614,232	7,402,916	10,182,129	
投資その他の 資産	投資有価証券	21,900,000,000	6,600,000,000	2,500,000,000	26,000,000,000	—	—	26,000,000,000	
	長期貸付金	7,858,206,000	10,181,724,000	7,858,206,000	10,181,724,000	—	—	10,181,724,000	
	敷金・保証金	39,476,651	—	—	39,476,651	—	—	39,476,651	
	その他の資産	—	8,081,361	—	8,081,361	—	—	8,081,361	
	計	29,797,682,651	16,789,805,361	10,358,206,000	36,229,282,012	—	—	36,229,282,012	

(注) 1. 投資その他の資産以外については、自己収入による財源で取得しております。

2. 投資有価証券の当期増加額は、満期保有目的債券の新規取得 6,600,000,000円であり、当期減少額は、流動資産（有価証券）への振替額 2,500,000,000円であります。

3. 長期貸付金の当期増加額は、新規貸付額 10,181,724,000円であり、当期減少額は、流動資産（短期貸付金）への振替額 7,858,206,000円であります。

2. 有価証券の明細

(1) 流動資産として計上された有価証券

(単位：円)

売 買 目 的 有 価 証 券	銘 柄	取得価額	時 価	貸借対照表計上額	当期損益に含まれた評価損益	摘 要
	該当なし	—	—	—	—	
	計	—	—	—	—	
満 期 保 有 目 的 債 券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘 要
	特別の法律により法人の発行する債券					
	第51回地方公共団体金融機構債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	第53回地方公共団体金融機構債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	第107回日本高速道路保有・債務返済 機構債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	第19回西日本高速道路債（一般担保付）	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	社債					
	第93回東日本旅客鉄道債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	計	2,500,000,000	2,500,000,000	2,500,000,000	—	
貸 借 対 照 表 計 上 額 合 計				2,500,000,000		

(2) 投資その他の資産として計上された有価証券

(単位：円)

満 期 保 有 目 的 債 券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘 要
	地方債					
	北海道令和3年度第7回公募債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	新潟県令和2年度第2回公募債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	特別の法律により法人の発行する債券					
	一般担保第298回住宅金融支援機構債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	一般担保第322回住宅金融支援機構債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	—	
	第136回地方公共団体金融機構債券	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	—	
	F696回地方公共団体金融機構債券	900,000,000	900,000,000	900,000,000	—	
	F699回地方公共団体金融機構債券	600,000,000	600,000,000	600,000,000	—	
	F703回地方公共団体金融機構債券	900,000,000	900,000,000	900,000,000	—	
	第139回鉄道建設・運輸施設整備支援 機構債券	300,000,000	300,000,000	300,000,000	—	

(単位：円)

満期 目的 債券	種類及び銘柄	取得価額	券面総額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要	
	特別の法律により法人の発行する債券						
	第18回成田国際空港債（一般担保付）	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第44回成田国際空港債（一般担保付）	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-		
	第62回東日本高速道路債（一般担保付）	400,000,000	400,000,000	400,000,000	-		
	第65回東日本高速道路債（一般担保付）	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-		
	第73回東日本高速道路債（一般担保付）	700,000,000	700,000,000	700,000,000	-		
	第75回東日本高速道路債（一般担保付）	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-		
	第80回東日本高速道路債（一般担保付）	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第96回東日本高速道路債（一般担保付）	2,900,000,000	2,900,000,000	2,900,000,000	-		
	第100回東日本高速道路債（一般担保付）	1,300,000,000	1,300,000,000	1,300,000,000	-		
	第63回中日本高速道路債（一般担保付）	200,000,000	200,000,000	200,000,000	-		
	第27回西日本高速道路債（一般担保付）	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第28回西日本高速道路債（一般担保付）	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-		
	第34回西日本高速道路債（一般担保付）	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第51回西日本高速道路債（一般担保付）	800,000,000	800,000,000	800,000,000	-		
	第23回阪神高速道路債（一般担保付）	1,000,000,000	1,000,000,000	1,000,000,000	-		
	第7回大阪府住宅供給公社債券	100,000,000	100,000,000	100,000,000	-		
	第8回大阪府住宅供給公社債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第10回大阪府住宅供給公社債券	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第41回東京都住宅供給公社債券	400,000,000	400,000,000	400,000,000	-		
	い第836号商工債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	社債						
	第11回日本たばこ産業債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第12回セブン&アイ・ホールディングス債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第20回三菱ケミカルホールディングス債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第21回豊田通商債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第3回三井住友トラスト・ホールディングス債	300,000,000	300,000,000	300,000,000	-		
	第1回損害保険ジャパン日本興亜債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第3回損害保険ジャパン日本興亜債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第3回MS&ADインシュアランスグループホールディングス債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第4回三井住友海上火災保険債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	-		
	第2回日本生命保険債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第4回富国生命保険債	400,000,000	400,000,000	400,000,000	-		
	第3回明治安田生命保険債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第2回三井生命保険債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第3回住友生命保険債	500,000,000	500,000,000	500,000,000	-		
	第4回住友倉庫債	100,000,000	100,000,000	100,000,000	-		
	計	26,000,000,000	26,000,000,000	26,000,000,000	-		
関係会社株式	銘柄	取得価額	純資産に持分割合を乗じた価額	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	摘要	
	該当なし	-	-	-	-		
	計	-	-	-	-		
その他の 有価証券	種類及び銘柄	取得価額	時価	貸借対照表計上額	当期費用に含まれた評価差額	その他有価証券評価差額	摘要
	該当なし	-	-	-	-	-	
	計	-	-	-	-	-	
貸借対照表 計上額合計				26,000,000,000			

## 3. 長期貸付金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			回収額	償却額		
関係会社長期貸付金	-	-	-	-	-	該当なし
その他の長期貸付金	7,858,206,000	10,181,724,000	7,858,206,000	-	10,181,724,000	
長期資金	7,858,206,000	10,181,724,000	7,858,206,000	-	10,181,724,000	回収額には短期貸付金への振替額を計上
計	7,858,206,000	10,181,724,000	7,858,206,000	-	10,181,724,000	

## 4. 引当金の明細

(単位：円)

区分	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	16,130,757	17,819,130	16,130,757	-	17,819,130	
計	16,130,757	17,819,130	16,130,757	-	17,819,130	

5. 貸付金等に対する貸倒引当金の明細

(単位：円)

区 分	貸付金等の残高			貸倒引当金の残高			摘 要
	期首残高	当期増減額	期末残高	期首残高	当期増減額	期末残高	
短期貸付金	10,181,724,000	△2,323,518,000	7,858,206,000	—	—	—	
一般債権	10,181,724,000	△2,323,518,000	7,858,206,000	—	—	—	
貸倒懸念債権	—	—	—	—	—	—	
破産更生債権	—	—	—	—	—	—	
長期貸付金	7,858,206,000	2,323,518,000	10,181,724,000	—	—	—	
一般債権	7,858,206,000	2,323,518,000	10,181,724,000	—	—	—	
貸倒懸念債権	—	—	—	—	—	—	
破産更生債権	—	—	—	—	—	—	
計	18,039,930,000	—	18,039,930,000	—	—	—	

6. 退職給付引当金の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付債務合計	71,198,334	15,152,474	7,225,428	79,125,380	
退職一時金に係る債務	71,198,334	15,152,474	7,225,428	79,125,380	
退職給付引当金	71,198,334	15,152,474	7,225,428	79,125,380	

7. 資産除去債務の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
貸借契約に基づくもの	7,525,692	—	7,450	7,518,242	独立行政法人会計基準第91特定無

(注) 当期減少額は、利息費用を計上したものであります。

8. 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

(1) 補助金等の明細

(単位：円)

区 分	当期交付額	左の会計処理内訳					摘 要
		建設仮勘定補助金等	資産見返補助金等	資本剰余金	預り補助金等	収益計上	
漁業信用保険事業交付金	294,009,061	—	—	—	121,718,061	172,291,000	
漁業信用保険事業交付金	172,291,000	—	—	—	—	172,291,000	
回収金減少支援事業交付金	51,782,301	—	—	—	51,782,301	—	
漁業者等緊急保証対策事業交付金	69,935,760	—	—	—	69,935,760	—	注
計	294,009,061	—	—	—	121,718,061	172,291,000	

(注) 漁業者等緊急保証対策事業交付金の当期交付額 69,935,760円は、国の出納整理期間内に精算交付される予定の額であります。すでに完了した業務に対する精算交付ではないことから貸借対照表(政府事業交付金)に計上していません。

(2) 預り補助金等の明細

(単位：円)

区 分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
漁業信用保険事業交付金	12,748,223,563	121,718,061	413,483,446	12,456,458,178	
回収金減少支援事業交付金	1,120,402,507	51,782,301	6,944,000	1,165,240,808	注1
漁業緊急保証対策事業交付金	3,991,139,058	—	350,766,615	3,640,372,443	注2
漁業者等緊急保証対策事業交付金	7,636,681,998	69,935,760	55,772,831	7,650,844,927	注3
計	12,748,223,563	121,718,061	413,483,446	12,456,458,178	

(注) 1. 回収金減少支援事業交付金の当期減少額は、保険金支払いに要した経費 6,944,000円であります。  
 2. 漁業緊急保証対策事業交付金の当期減少額は、求償権償却に要した経費 350,766,615円であります。  
 3. 漁業者等緊急保証対策事業交付金の当期減少額は、求償権償却に要した経費 55,772,831円であります。

9. 役員及び職員の給与の明細

(単位：千円、人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支 給 額	支給人員	支 給 額	支給人員
役 員	(729) 30,956	(1) 8	(-) 1,701	(-) 2
職 員	(2,336) 164,703	(3) 58	(-) 5,523	(-) 4
合 計	(3,065) 195,660	(4) 66	(-) 7,225	(-) 6

- (注) 1. 単位未満を切り捨てて記載しております。  
 2. 支給額については、漁業信用保険勘定の負担額を計上しております。  
 3. 役員に対する支給の基準は、独立行政法人農林漁業信用基金役員給与規程及び役員退職手当規程に定めております。  
 また、職員に対する支給の基準は、独立行政法人農林漁業信用基金職員給与規程及び職員退職手当規程に定めております。  
 4. 報酬又は給与の支給人員は、12ヶ月間の平均人数を記載しております。  
 5. ( )内は非常勤の役員をを外数で記載し、支給人員は、12ヶ月間の平均人数を記載しております。  
 6. 中期計画における人件費は、報酬又は給与、法定福利費並びに賞与引当金繰入又は退職給付引当金繰入であり、附属明細書における報酬又は給与は、役員報酬、給与及び手当並びに賞与引当金の目的使用であり、退職手当は、退職一時金に係る退職給付引当金の目的使用であります。

10. 上記以外の主な資産、負債、費用及び収益の明細

(1) 現金及び預金

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
普通預金	28,053,412,278	(株)三菱UFJ銀行他
合 計	28,053,412,278	

(2) 前払費用

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
事務室賃料等 (令和5年4月分)	3,589,410	森ビル(株)他
通勤手当	963,922	役職員・非常勤職員
合 計	4,553,332	

(3) 未収収益

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
貸付金利息	54,751	
長期資金	54,751	宮城県漁業信用基金協会他
有価証券利息	26,850,403	
地方債	229,931	新潟県他
特別の法律により法人の発行する債券	12,062,436	(独)住宅金融支援機構他
社債	14,558,036	日本たばこ産業(株)他
合 計	26,905,154	

## (4) 未収金

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
保険料（令和4年度分）	141,021,128	宮城県漁業信用基金協会他
回収金（令和4年度分）	120,197,612	宮城県漁業信用基金協会他
漁業信用保険事業交付金	51,782,301	
合 計	313,001,041	

## (5) 短期貸付金

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
長期貸金	7,858,206,000	宮城県漁業信用基金協会他
合 計	7,858,206,000	

## (6) その他の流動資産

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
立替金（雇用保険料職員負担分）	428,892	東京労働局
合 計	428,892	

## (7) その他の資産

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
コープビル建替に伴う新規建物に係る予約金	8,081,361	三菱地所(株)
合 計	8,081,361	

## (8) 未払金

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
退職手当	5,448,770	令和5年3月31日付け退職職員
確定拠出年金負担金(令和5年3月分)	256,609	(株)りそな銀行
国庫納付金	123,455,029	
合 計	129,160,408	

## (9) 預り金

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
所得税	8,083	
合 計	8,083	

## (10) 未払費用

(単位：円)

区 分	金 額	摘 要
職員給与(令和5年3月分時間外勤務手当)	53,753	職員
社会保険料負担金(令和5年3月分健康保険料等)	4,183,107	農林水産関係法人健康保険組合他
業務管理費（漁保システム保守サービス料等）	827,640	(株)大塚商会他
事務諸費（令和5年3月分後納郵便料等）	2,724,771	日本郵便(株)他
合 計	7,789,271	

## 11. 開示すべきセグメント情報

当勘定は、単一セグメントにより事業を行っているため、開示すべきセグメント情報はありません。

## 12. その他参考情報

独立行政法人農林漁業信用基金の農業信用保険業務、林業信用保証業務及び漁業信用保険業務に係る財務及び会計に関する省令（平成15財務省・農林水産省令第5号）第6条第4項の規定により、資産、負債、費用及び収益に関する経理について、漁業保証保険業務に係るもの、漁業融資保険業務に係るもの及び漁業融資業務に係るものに区分したものは次のとおりであります。

## 独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定

## 損益計算書

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

(単位：円)

科 目	漁業保証保険業務	漁業融資保険業務	漁業融資業務	合 計
経常費用				
事業費				
保険事業費				
保険金	395,225,130	—	—	395,225,130
保険料払戻金	24,627,562	—	—	24,627,562
保証保険事業助成金	121,778,000	—	—	121,778,000
国庫納付金	123,455,029	—	—	123,455,029
責任準備金繰入	11,224,492	12,995	—	11,237,487
事業費合計	676,310,213	12,995	—	676,323,208
一般管理費				
役員報酬	28,295,492	1,077,320	2,313,069	31,685,881
職員給与	147,080,540	5,599,931	12,023,381	164,703,852
法定福利費	29,005,457	1,104,351	2,371,107	32,480,915
業務管理費	11,199,850	38,261	884,986	12,123,097
事務諸費	63,981,747	2,436,035	5,230,311	71,648,093
賞与引当金繰入	15,912,484	605,850	1,300,796	17,819,130
退職給付引当金繰入	16,185,680	616,252	1,323,130	18,125,062
減価償却費	18,164,116	469,580	1,299,814	19,933,510
一般管理費合計	329,825,366	11,947,580	26,746,594	368,519,540
経常費用合計	1,006,135,579	11,960,575	26,746,594	1,044,842,748
経常収益				
事業収入				
保険事業収入				
保険料収入	614,124,416	83,769	—	614,208,185
回収金収入	456,894,672	—	—	456,894,672
助成金見合納付金収入	4,490,584	—	—	4,490,584
支払備金戻入	90,864,466	—	—	90,864,466
政府事業交付金収入	585,774,446	—	—	585,774,446
貸付事業収入				
貸付金利息	—	—	319,513	319,513
事業収入合計	1,752,148,584	83,769	319,513	1,752,551,866
財務収益				
受取利息	238,221	2,309	144,319	384,849
有価証券利息	135,766,612	819,848	54,819	136,641,279
財務収益合計	136,004,833	822,157	199,138	137,026,128
雑益	60	2	5	67
経常収益合計	1,888,153,477	905,928	518,656	1,889,578,061
経常利益又は経常損失(△)	882,017,898	△11,054,647	△26,227,938	844,735,313
臨時損失				
固定資産除却損	52,000	—	—	52,000
臨時損失合計	52,000	—	—	52,000
当期純利益又は当期純損失(△)	881,965,898	△11,054,647	△26,227,938	844,683,313
当期総利益又は当期総損失(△)	881,965,898	△11,054,647	△26,227,938	844,683,313

独立行政法人農林漁業信用基金 漁業信用保険勘定

貸借対照表

令和5年3月31日現在

(単位：円)

科 目	漁業保証保険業務	漁業融資保険業務	漁業融資業務	合 計
(資産の部)				
I 流動資産				
現金及び預金	24,543,210,535	47,204,078	3,462,997,665	28,053,412,278
有価証券	2,485,000,000	15,000,000	—	2,500,000,000
前払費用	4,066,126	154,813	332,393	4,553,332
未収収益	26,689,301	161,102	54,751	26,905,154
未収金	313,001,041	—	—	313,001,041
短期貸付金	—	—	7,858,206,000	7,858,206,000
その他の流動資産	383,001	14,582	31,309	428,892
流動資産合計	27,372,350,004	62,534,575	11,321,622,118	38,756,506,697
II 固定資産				
1 有形固定資産				
建物	13,828,752	329,256	2,304,792	16,462,800
減価償却累計額	△5,505,306	△168,037	△734,801	△6,408,144
工具器具備品	47,971,252	1,387,435	9,873,089	59,231,776
減価償却累計額	△36,785,699	△1,053,805	△5,949,941	△43,789,445
有形固定資産合計	19,508,999	494,849	5,493,139	25,496,987
2 無形固定資産				
ソフトウェア	9,276,376	78,328	814,425	10,169,129
電話加入権	13,000	—	—	13,000
無形固定資産合計	9,289,376	78,328	814,425	10,182,129
3 投資その他の資産				
投資有価証券	25,844,000,000	156,000,000	—	26,000,000,000
長期貸付金	—	—	10,181,724,000	10,181,724,000
敷金・保証金	32,950,492	798,601	5,727,558	39,476,651
その他の資産	7,216,656	274,766	589,939	8,081,361
投資その他の資産合計	25,884,167,148	157,073,367	10,188,041,497	36,229,282,012
固定資産合計	25,912,965,523	157,646,544	10,194,349,061	36,264,961,128
資産合計	53,285,315,527	220,181,119	21,515,971,179	75,021,467,825
(負債の部)				
I 流動負債				
預り交付金	4,990,144	—	—	4,990,144
未払金	128,549,932	193,983	416,493	129,160,408
預り金	7,218	275	590	8,083
未払費用	6,983,959	236,695	568,617	7,789,271
引当金				
賞与引当金	15,912,484	605,850	1,300,796	17,819,130
政府事業交付金	12,386,522,418	—	—	12,386,522,418
支払備金	4,478,816	—	—	4,478,816
流動負債合計	12,547,444,971	1,036,803	2,286,496	12,550,768,270
II 固定負債				
引当金				
退職給付引当金	70,658,964	2,690,263	5,776,153	79,125,380
資産除去債務	6,314,928	150,261	1,053,053	7,518,242
責任準備金	192,736,623	98,346	—	192,834,969
固定負債合計	269,710,515	2,938,870	6,829,206	279,478,591
負債合計	12,817,155,486	3,975,673	9,115,702	12,830,246,861
(純資産の部)				
I 資本金				
政府出資金	26,852,339,579	160,000,000	19,662,887,000	46,675,226,579
民間出資金	1,091,433,851	20,000,000	1,319,600,000	2,431,033,851
資本金合計	27,943,773,430	180,000,000	20,982,487,000	49,106,260,430
II 資本剰余金				
特別出えん金	352,200,000	—	—	352,200,000
資本剰余金合計	352,200,000	—	—	352,200,000
III 利益剰余金				
前中期目標期間繰越積立金	5,589,027,731	56,173,037	632,478,262	6,277,679,030
積立金	5,701,192,982	△8,912,944	△81,881,847	5,610,398,191
当期末処分利益又は当期末処理損失(△)	881,965,898	△11,054,647	△26,227,938	844,683,313
(うち当期総利益又は当期総損失(△))	(881,965,898)	(△11,054,647)	(△26,227,938)	(844,683,313)
利益剰余金合計	12,172,186,611	36,205,446	524,368,477	12,732,760,534
純資産合計	40,468,160,041	216,205,446	21,506,855,477	62,191,220,964
負債純資産合計	53,285,315,527	220,181,119	21,515,971,179	75,021,467,825